

日本地域学会ニューズレター

平成 14 年 no.2

平成 14 年 8 月 23 日

目 次

I.	日本地域学会第 39 回年次大会 (平成 14 年 10 月 5-6 日) 参加登録, 宿泊予約等について	... 2
II.	平成 14 年度日本地域学会総会 (平成 14 年 10 月 5 日) 出席のお願い	... 2
III.	2003・2004 年期 日本地域学会理事選挙 投票締め切: 平成 14 年 9 月 24 日	... 3
IV.	会員名簿追録 前回名簿印刷以降の会員の移動 (入会、退会) について	... 3
V.	理事会報告 第 1 回 - 第 4 回理事会	... 3
VI.	委員会報告 第 2 回 - 第 3 回編集委員会, 学会賞選考委員会	... 6
VII.	日本地域学会著作賞の応募 平成 14 年度授賞対象の追加募集。締め切: 9 月 16 日	... 6
	第 39 回年次大会 準備委員会からのお知らせ 会場付近図, 交通手段, 宿泊施設の予約等	... 8

I. 日本地域学会第39回年次大会（平成14年10月5日－6日）

平成14年度(2002年度)日本地域学会第39回年次大会(実行委員長 原 勲 北星学園大学教授日本地域学会理事)が、北星学園大学(A館)において下記要領で開催されます。

記

開催校 北星学園大学

開催日 2002年10月5日(土)-6日(日)

会場 北星学園大学 A 館
004-8631 北海道厚別区大谷地西 2-3-1

tel 実行委員会: (社)北海道未来総合研究所内
011-716-0011
大会当日: 北星学園大学(代表)
011-891-2731

fax 実行委員会: 011-726-7533
当日: 011-892-6097

参加費 4,000 円

懇親会費 4,000 円*

写真代 1,000 円*

(* 希望者のみ)

ここに当日のプログラムが同封されていますので、会員諸賢におかれましては同封の官製はがきで必要事項に回答のうえ(締切 9月10日)、奮って参加頂きますようご案内申し上げます。

また、例年通り、初日(10月5日(土))には平成14年度総会および平成14年度日本地域学会賞授与式が行われますので、ご出席いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

II. 平成14年度日本地域学会総会（平成14年10月5日）

日本地域学会 会員 各位

日本地域学会 会長
山村悦夫

本年度総会を下記要領で開催致しますのでご出席ください。なお、欠席される場合には同封の官製はがきにて委任状をご提出下さい。

記

平成14年度日本地域学会総会次第

日時: 平成14年10月5日(土)13:20-14:20

場所: 北星学園大学 A 館 A503 教室

札幌市厚別区大谷地西 2 丁目 3 番 1 号

tel: 北星学園代表 011-891-2731

fax: 011-892-6097

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議題
 - 1) 新入会員・退会希望者の承認
 - 2) 平成13年度の収支決算の承認
 - 3) 平成14年度の収支予算の承認
 - 4) 2003・2004年任期理事候補者の承認
 - 5) 第40回(2003年)年次大会の開催地、開催校等の承認
 - 6) 第41回(2004年)年次大会の開催地、開催校等の取扱いの承認
 - 7) その他
5. 報告
 - 1) 新入会員キャンペーンの継続
 - 2) 『地域学研究(33巻)』編集委員会の構成
 - 3) 『地域学研究(32巻)』の編集
 - 4) Studies in Regional Science Vol.32 No.2
 - 5) RSAI の動向
 - 6) PRSCO の動向
 - 7) その他
6. 学会賞授与式
 - 1) 選考経過報告

2) 学会賞授与

功績賞：鈴木多加史

論文賞：宮田謙

奨励賞：足達健夫

著作賞：田中啓一, 中川大, 松中亮治 (注: 記事 VII. にありますように, 追加応募中)

3) 受賞者挨拶

7. その他

8. 閉会の辞

III. 2003・2004 年 日本地域学会理事選挙

日本地域学会
会員 各位

日本地域学会
会長 山村悦夫

2003・2004 年 日本地域学会理事候補者選挙

標記について、従来通りの方法に従い、ここに同封の官製はがきを使用して郵便による 3 名連記、無記名投票を実施します。投票締切は 9 月 24 日 (火) 当日消印有効です。

理事会では、この選挙結果をもとに、得票数、分野、地域等を考慮して、2003・2004 年 日本地域学会理事候補者名簿を作成し、平成 14 年 10 月 5 日 (土) 13:20 北星学園大学 A 館 A503 教室にて行われる平成 14 年度総会に諮ります。

IV. 会員名簿追録

1. 前回会員名簿印刷以降の新入会者 (選挙人名簿に組入) 正会員

1. 前回会員名簿印刷以降の退会者 (選挙人名簿より削除) 正会員
市川真一, 田村健司

V. 理事会報告

1. 日本地域学会 平成 14 年度 第 1 回理事会

日時: 平成 14 年 4 月 14 日 (日) 12:30-13:50

場所: 日本交通政策研究会会議室

出席者: 青山, 有吉, 太田, 加賀屋, 木村, 熊田, 酒

井, 鈴木, 田中, 多和田, 戸田, 信國, 原, 氷鉤, 福地, 藤岡, 三友, 矢田, 山村の各理事 (ただし, 今泉, 大西, 河上, 金, 黒川, 河野, 関根, 高橋, 福岡) の各理事より委任状付託); 白井, 宮田の各監事; 水野谷, 櫻井, 渋谷の各幹事; 坂田事務局秘書

審議事項

1. 新入会員・退会希望者の承認

前回理事会以降、申込のあった 9 名の正会員の入会と 13 名の正会員および 2 法人会員の退会希望を審議し、次回総会に諮る事を諒承。

2. 平成 13 年度決算 (案) の審議と承認

これに関して氷鉤総務担当常任理事より報告と説明があり、白井監事からの監査報告の後審議を行い、報告どおり次回総会に諮る事を諒承。

3. 平成 14 年度予算 (案) の審議と承認

これに関して氷鉤総務担当常任理事より予算の説明があり、異議なく承認。論文投稿料・掲載料の徴収について提案がなされ、事務局で検討することが報告され、これを諒承。

4. 日本学術会議第 19 期登録および会員名簿作成

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、例年どおり第 3 部への登録を行うが、登録手続きに必要な会員名簿を 5 月初旬に作成することが報告され、これを諒承。

5. 平成 14 年度会費未納者の措置

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、例年通り紹介者の理事を通じて督促したい旨提案があり、これを諒承。

6. 第 39 回年次大会並行セッション及びシンポジウムのプログラム編成方針

これに関して氷鉤総務担当常任理事より提案があり、開催校実行委員及び事務局に一任することを諒承。原実行委員長により、シンポジウムの報告者として、H. アームストロングに依頼中であることが報告された。

7. 『地域学研究』セット販売の推進

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、『地域学研究』のセット販売推進が提案され、これを諒承。

8. 新入会員勧誘キャンペーン

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、引き続き勧誘キャンペーンを継続する事が提案され、これを承認。

9. 第 40 回年次大会の開催地及び開催期間

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、沖縄での開催が検討中であることが報告され、今後の交渉を引き続き事務局に一任することを諒承。

10. 名誉会員

これに関して熊田名誉会員推薦委員会委員長より現在審議中であり、新たな推薦はないとの報告がなされ、これを諒承。

11. その他

(1) 科学研究費補助金について

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、平成15年度から細目等が変更されることが報告された。推薦委員について日本地域学会への依頼があった場合には、従来どおりその取扱いは事務局に一任することを諒承。

(2) 大学評価委員について

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、日本地域学会へ推薦委員の依頼があった場合には、その取扱いを事務局に一任することを諒承。

報告事項

1. 『地域学研究』第32巻No.1の編集

これに関して、青山No.1編集委員長より、論文の採択状況が報告された。

2. *Studies in Regional Science*, Vol.31, No.2, Vol.32, No.2の編集

これに関して、木村No.2編集委員長より、編集状況が報告された。

3. RSAIの動向

これに関して氷鉤総務担当常任理事より報告があった。

4. PRSCOの動向

これに関して氷鉤総務担当常任理事より報告があった。

2. 平成14年度第2回理事会（持ち回り）

日時：平成14年5月15日（水）17：00

議題：新入会員の承認

9名の個人会員候補を審議に付し、承認が得られた。

3. 日本地域学会 平成14年度第3回理事会

日時：平成14年6月7日（日）12:30-14:15

場所：日本交通政策研究会 会議室

出席者：青山、有吉、井原、今泉、太田、加賀屋、熊田、酒井、鈴木、田中、多和田、原、氷鉤、福地、藤岡、山村の各理事（ただし、河上、金、木村、黒川、河野、関根、高橋、戸田、信国、三友の各理事より委任状付託）；オブサーバとして臼井監事；松行編集委員；櫻井、洗澤、水野谷、森島の各幹事；北島大会実行委員；坂田事務局秘書

審議事項

1. 新入会員・退会希望者の承認

9名の入会を承認した第2回持ち回り理事会以降、申込のあった11名の正会員（個人会員）の入会と2名の正会員および1法人会員の退会希望を審議し、次回総会に諮る事を諒承。

2. 2003・2004年期理事選挙

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、前同名簿印刷以降総会へ諮ることを承認された新入会員を含めた選挙人、被選挙人名簿を配布し、従来通り3名連記で行うことが提案され、これを諒承。

3. 平成14年度会費未納者の措置

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、長期滞納者については例年通り推薦者の理事を通して催促することが提案され、これを諒承。

4. 第39回年次大会並行セッション及びシンポジウムのプログラム編成

これに関して、氷鉤総務担当常任理事より、申し込みに基づく原案が提示され、座長を決定。討論者の依頼その他調整は事務局に一任。その後、原大会実行委員長よりシンポジウムの構成について報告がありこれを諒承。

5. 『地域学研究』セット販売の推進

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、各理事の本務校図書館への販売協力の要請があり、これを諒承。

6. 新入会員勧誘キャンペーン

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、引き続き理事在任中に各2名の新入会員を推薦することを目標とすることが確認され、これを諒承。

7. 第40回年次大会の開催地および開催機関

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、琉球大学が開催機関となることについてご内諾頂き、沖縄で開催される予定であることが報告され、これを諒承。

8. 名誉会員の推薦

これに関して熊田委員長より、理事等の推薦に基づいて委員会を開き提案したい旨報告があり、これを諒承。

9. その他

1) 論文審査料の徴収

これに関して氷鉤総務担当常任理事より、論文審査料の徴収をおこなうための規程を次回理事会に提案し、次期大会から適用する事が提案され、これを諒承。

報告事項

1. 『地域学研究』第32巻No.1の編集
2. Studies in Regional Science Vol.32, No.2の編集
3. 平成14年度第2回持回り理事会
4. RSAIの動向
5. PRSCOの動向
6. その他

VI. 委員会報告

1. 第2回 『地域学研究(第32巻)』編集委員会

日時：平成14年4月14日(日)10:30-12:10

場所：日本交通政策研究会 会議室

出席者：青山、有吉、五十嵐、白井、太田、加賀屋、河村、木南、木村、熊田、酒井、鈴木、田中、多和田、徳永、戸田、中川、中山、信國、萩原、原、氷鉤、福地、藤岡、三友、宮田、山村の各委員(ただし、関根、押谷、角本、金、高橋、福岡、福重、藪田の各委員より委任状付託)；オブザーバとしての；水野谷、櫻井、渋澤の各幹事；坂田事務局秘書

議題

1. 『地域学研究(第32巻)』No.1掲載候補論文の選考

レフェリー評価表に基づき、採択論文を選考。レフェリー評価中の論文については次回編集委員会にて選考する旨報告され、これを諒承。

2. 同上機関誌印刷方針

氷鉤総務担当常任理事より、編集状況に応じて逐次発刊することが報告され、これを諒承。レフェリー一覧を雑誌に掲載することが提案され、承認された。

3. 同上機関誌書評欄応募図書取扱

氷鉤総務担当常任理事より、現在図書2件を検閲中であることが報告され、これを諒承。

4. Studies in Regional Science, Vol.31, No.2の編集

木村No.2編集委員長より、掲載候補6編のうち、2編は掲載可、3編は最終稿改訂中、1編は査読中であることが報告された。

5. Studies in Regional Science, Vol.32, No.2の編集

木村No.2編集委員長より、掲載候補4編のうち、2編は最終原稿改訂中、2編は査読中であることが報告された。

6. 平成14年度第11回学会賞の選考方針

氷鉤総務担当常任理事より、鈴木多加史理事(推薦者 山村悦夫会長)を功績賞の候補者とすることが提案された。論文賞、奨励賞について応募中であることが報告された。奨励賞の選考について、該当者情報を事務局より提供することが提案され、これを諒承。

7. 日本地域学会著作賞規程

氷鉤総務担当常任理事より、日本地域学会著作賞に関する規定(案)が提案され、承認された。

2. 第3回 『地域学研究(第31巻)』編集委員会

日時：平成13年7月7日(日)10:30-12:00

場所：日本交通政策研究会 会議室

出席者：青山、有吉、井原、白井、太田、加賀屋、角本、木南、熊田、酒井、鈴木、田中、多和田、徳永、中川、信国、原、氷鉤、福地、藤岡、松行、三友、藪田、山村の各委員(ただし、押谷、河上、河村、金、木村、高橋、戸田、中山、萩原、福重の各理事より委任状付託)；オブザーバとして櫻井、渋澤、水野谷、森島の各幹事；坂田事務局秘書

議題

1. 『地域学研究』第32巻No.1の掲載候補論文の選考

前回委員会で委嘱された匿名審査委員の再査読に基づき、掲載の可否、種別等を選考。

2. 同上機関誌書評欄応募図書の取り扱い

現在11冊の応募があり、随時編集委員長と事務

局で書評執筆者を決定し依頼することを諒承。3. *Studies in Regional Science* Vol.31 No.2 の編集
ies in Regional Science Vol.31 No.2 の編集

木村 No.2 編集委員長より,印刷中である旨報告。

4. *Studies in Regional Science* Vol.32 No.2 の編集

木村 No.2 編集委員長より,4 編の応募があり,レ
フェリー中である旨報告。

5. その他

1) 論文審査料の徴収を理事会に提案することを
諒承。

3. 平成 14 年度 (第 11 回) 学会賞選考委員会

去る 7 月 7 日に開催された学会賞選考委員会 (委
員長 関根正行 東北学院大学 教授) では, 慎重審議
のうえ下記の会員の方々に学会賞を授与する事を決
定しましたので報告致します。

記

奨励賞 足達健夫 (専修大学北海道短期大学 助教
授)

主題: 「ふるさと銀河線」活用による都市間
鉄道輸送の改善

論文賞 宮田譲 (豊橋技術科学大学 教授)

主題: 環境・経済統合勘定と一般均衡分析適
用に関する研究

功績賞 鈴木多加史 (追手門学院大学 教授)

著作賞 田中啓一 (日本大学 教授)

『都市環境整備論 - 地域環境との共生を求め
て-』 (有斐閣)

中川大 (京都大学 助教授)

松中亮治 (京都大学 助手)

*Funding Transport Systems - A Comparison
among Developed Countries-* (*****)

(注: 著作賞については, 下記 VII. の記事のとおり
追加募集中です)

なお, 授与式は先にご案内致しました今年度総会の
席上とりおこなわれます。

VII. 日本地域学会学会賞 著作賞応募作品の募集引
き続き 9 月 16 日まで著作賞の応募作品の募集を行
いますので, 下記規程を参考のうえ多数奮って事務
局までご応募下さい。応募・推薦用紙のは事務局ま